

Newsletter

JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

日本教育情報学会

NO. 147 2013.12.5

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル4F 岐阜女子大学 文化情報研究センター内
日本教育情報学会 運営本部事務局 Tel:058-267-5233 Fax:058-267-5238
E-mail:nkjg@gijodai.ac.jp http://jsei.jp/

日本教育情報学会「第30回年会」開催（予定）

担当校 : 京都市立芸術大学
開催日 : 2014年8月9日（土）・10日（日）
会場 : 京都市内

※詳細は次号掲載予定

***** 第29回定時総会報告 *****

11月9日（土）13:15から沖縄女子短期大学記念館4階ホールにおいて、日本教育情報学会第29回定時総会が開催されました。

正会員402名のうち105名の出席があり（委任状による出席者64名を含む）、定款27条により総会は成立。後藤忠彦会長を議長として総会を開会しました。

【提案された3議案】

- 第1号議案 2012年度事業報告及び収支決算の件
- 第2号議案 2013年度事業計画及び予算案の件
- 第3号議案 役員選任の件

は、審議の結果、原案通り承認されました。（議案内容はNewsletter No.146をご参照ください。）

総会終了後、日本教育情報学会 学会賞の表彰式を行いました。

******* 2013年度日本教育情報学会 学会賞受賞者 *******

1. 奨励賞（2件）

その前年度の学会研究発表大会において発表された優れた研究および学会誌研究報告の中から選考する。

伊藤大河（ジェイアール東海情報システム株式会社）

【Social Network Service を題材とした情報伝達に関する指導内容の提案】

（教育情報研究 第28巻第2号）

小山万作（世田谷区立弦巻小学校）

【思考力、判断力、表現力を育てる授業に情報技術・機器をどのように生かすか】

（2012年第28回年会発表）

2. 論文賞（2件）

学会誌『教育情報研究』に掲載された論文のうちで特に優れたものに対して授与する。

高田英一（九州大学）・高田悠二（人事院）

【大学評価における教職協働と職員の能力に関する現状と課題】

（教育情報研究 第28巻第2号）

本村猛能（群馬大学）・森山潤（兵庫教育大学）・山本利一（埼玉大学）・

角和博（佐賀大学）・工藤雄司（茨城大学）

【中学・高校生の情報活用能力の習得意欲及び

情報関連用語に対する認知度に関する日中韓比較】

（教育情報研究 第28巻第4号）

3. 特別賞（該当なし）

******* 日本教育情報学会 第29回年会開催報告 *******

～沖縄での年會を盛り上げていただいた方々に御礼を申し上げます。～

第29回 年会実行委員会委員長 米盛 徳市

11月9日・10日の涼しい時期に、会場を首都圏の聖徳大学から最南端の沖縄県那覇市の沖縄女子短期大学に移し、年會を開催しました。基調講演・シンポジウム等も含め、年會参加者が約330名、発表件数はポスターセッションも含めて169件でした。

本年會は「地域文化を教育に」をテーマに、先人が築いた琉球王国大交易時代の絢爛豪華な伝統文化や、沖縄戦とその後の米軍統治時代の国際色豊かな文化、亜熱帯の気候風土や島嶼性による沖縄の文化等の多様性に想いを馳せながら、伝統文化の継承と学校教育

での実践について確認し、今後の教材開発・教育実践の方向性を検討しました。

なお、伝統文化の重要性は、新教育基本法（平成 18 年改正）で言及され、多くの学校でその実践が進められています。

9 日午後の基調講演では佐々木正峰氏（公益財団法人文化財建造物保存技術協会理事長/元文化庁長官）をお招きし、「伝統文化をいかに伝承していくか」というテーマのもと、この新しい変革が進む社会で日本の各地域に昔から伝統文化が脈々と受け継がれてきている伝統や文化をどのように次の世代へ伝承していくかについてご提言いただきました。



講演会の様子

またシンポジウムでは、年会実行委員長の米盛徳市をコーディネータとし、パネリストとして井上透氏（岐阜女子大学教授）、上原良幸氏（沖縄観光コンベンションビューロー会長）、大城學氏（琉球大学教授）、赤嶺美智子氏（南城市立百名小学校教諭）、上江洲安吉氏（元勝連町教育委員会教育長）の 5 人にご登壇いただきました。

井上透氏には文化・自然の継承と創造について、大城學氏には沖縄の伝統文化、地域文化と教育についてお話いただきました。さらに上原良幸氏からは沖縄の貴重な観光資源としての伝統文化や地域の文化、教育や学習への取組みについて、赤嶺美智子氏からは教育活動で総務大臣賞を受賞した経験から、教育現場での教育実践と子どもたちの学習活動について、上江洲安吉氏からはユネスコ「こども未来遺産」にも登録された現代版組踊『肝高の阿麻和利』が地域の子どもたちを育む可能性について、それぞれの立場からお話いただきました。

交流会オープニングでは、中高生による現代版組踊『肝高の阿麻和利』の鑑賞を行いました。会場いっぱいに漂う組踊りの迫力に感激の涙があふれました。



中高生による現代版組踊『肝高の阿麻和利』

9 日～10 日の各研究発表会場ではそれぞれのテーマのもと、熱心な討論が行われました。ご参加の皆さまにとっては、また新しい研究課題を発見したことと存じます。本年会において扱われた諸分野の課題について、今後もさまざまな実践・研究が深まることを期待しています。

最後になりましたが、ご発表の皆さま、ご参加の皆さま、年会開催にご尽力いただいた皆さまに、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

***** お知らせ *****

◆運営本部事務局移転について

平成 26 年 4 月 1 日より、運営本部事務局が移転します。
上記日付以降の連絡先は下記へ変更となりますのでご了承ください。

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1
岐阜大学 総合情報メディアセンターC 館内
日本教育情報学会運営本部事務局
TEL: 080-3079-1310 FAX: 058-293-3384 E-mail: jsei@gifu-u.ac.jp

◆年会費納入のお願い

【2013 年度】年会費および【過年度年会費】について、まだ納入がお済みでない方は、
至急お手続きをお願いいたします。

なお、「払込取扱票」を紛失された方は下記宛にお支払をお願いします。

会費振込先

郵便振替口座：00840-5-133924

加入者名：日本教育情報学会

会員氏名・会員種別・会員番号は必ずご記入ください

お支払いいただいた際の、振込金受領書は大切に保管してください。会費お支払い
等についてご不明な点のある方は、事務局までお問い合わせください。

◆木田賞について

本会が運営に協力している木田賞の本年度受賞者を紹介いたします。

受賞者 仲本 實氏

受賞理由 沖縄における学校教育の情報化の創成と発展への貢献

日本教育情報学会 運営本部事務局

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町 10 番地 杉山ビル 4 F
岐阜女子大学 文化情報研究センター内
Tel:058-267-5233 Fax:058-267-5238 E-mail:nkjg@gijodai.ac.jp